

令和6年度 県立試験研究機関の研究テーマ外部評価

●研究テーマ外部評価結果一覧

試験研究機関名	開催日	評価の種類	研究テーマ名	研究期間	評価
環境保健研究センター	令和6年8月21日	事前	災害時等における大気中の揮発性有機化合物の迅速な分析方法の検討	令和7年度から令和9年度まで	A
	令和6年9月27日	事前	食品添加物（甘味料）迅速分析法の検討	令和7年度から令和9年度まで	A
		事後	レジオネラ属菌の迅速検査法の検討	令和3年度から令和5年度まで	A
産業技術センター	令和6年9月30日	中間	可食原料を利用したフィルムの開発	令和3年度から令和7年度まで	A
	令和6年10月22日	事後	AMを活用した金属・セラミックスの積層造形デジタルものづくりの高度化及び試作開発支援	令和2年度から令和5年度まで	A
		事後	かがわAI+活用支援事業（超スマート社会実現化事業）	平成30年度から令和5年度まで	A
農業試験場	書面開催 令和6年10月16日	事後	ICT等を活用した土壌診断法と高品質・多収阻害要因低減対策の確立	令和元年度から令和5年度まで	A
畜産試験場	令和6年9月6日	事前	黒毛和種枝肉の高品質化のための技術検討	令和7年度から令和9年度まで	A
	令和6年10月18日	事前	肥育豚へのアスパラガス給与による発育・肉質試験	令和7年度から令和9年度まで	A
		事前	鶏へのオリーブ採油後の果実（オリーブ飼料）給与による糞臭気試験	令和7年度から令和9年度まで	A
水産試験場・赤潮研究所	令和6年9月9日	中間	タイラギの増殖技術開発	平成30年度から令和7年度まで	A
	令和6年9月10日	中間	イイダコ資源回復に関する研究	令和4年度から令和8年度まで	A
		事前	水産資源の回復に向けた底生生物の生物量調査	令和6年度から令和8年度まで	A

【評価基準】

事前評価 A：計画のとおり研究を実施するのが適当 B：計画の内容を条件のとおり変更して実施するのが適当 C：実施する必要はない

中間評価 A：計画のとおり継続するのが適当 B：計画の内容を条件のとおり変更して継続するのが適当 C：研究を中止する

事後評価 A：期待どおりの成果が得られている B：一定の成果が得られている C：成果が得られていない

追跡評価 A：研究成果が期待どおり活用されている B：研究成果は一定の活用がされている C：研究成果が活用されていない

●研究テーマに関する問合せ先

研究機関名	氏名	役職	連絡先
環境保健研究センター	三好	次長	087-825-0400
産業技術センター	横田	次長	087-881-3175
農業試験場	藤本	副場長	087-814-7312
畜産試験場	高橋	次長	087-898-1511
水産試験場・赤潮研究所	中山	課長	087-843-6511